1日目プログラム

※「其の一／東京編」と同じ内容です

10:30 ～　受付開始

11:00 ～ 12:20　OT が管理職をすることの意味
ー活性化する組織と介護事業運営

今回のマネジメントセミナーは，私にとって「作業療法とは？」という根源的な意味を再考する機会である。学生時代，臨床･教育･運営･管理の 36 年間を通じて，私のなかで「何を学び」「何を得てきたのか」，そして「その学びをどのように現在のマネジメントに活かしているのか」をお伝えしたい。一貫して，私が作業療法士として大切にしてきたものは，人が主体的になること，その環境を整えることであり，このマネジメントが作業療法であると考えている。

- **学生時代に学んだこと**
  夜間の養成校であり，障害者の生活実習所で働いているときの作業との出会い
- **作業療法士として，重症心身障害児者との出会い**
  生活の連続性を支援するという，繋ぐ・繋がるための作業療法の意味を知る
- **作業療法を実践するための環境の矛盾**
  理想と現実のギャップのなかで，もがき苦しみながら考えた作業療法
- **環境を作るための挑戦**
  経験から自己で考えた仮説に基づく，人が主体的な作業を行うための環境づくり
- **介護老人保健施設の管理者（施設長）として……**
  管理者として約 18 年が経過し，作業療法士がマネジメントをすることの意味に気づく

Profile

土井　勝幸
（作業療法士）
介護老人保健施設
せんだんの丘施設長

介護老人保健施設の管理者（施設長）として勤務，現在老健本体事業に加え，介護保険事業・総合事業等の 11 事業を運営し，地域包括ケアシステムの構築に奮闘している。

12:20 ～ 13:10　昼　食

13:10 ～ 14:30　目標指向型組織マネジメントの実践

「何のためにこの仕事に就くのか？」「何のためにこの組織があるのか？」。職員一人ひとりがそのような問いかけを繰り返す風土をつくることが組織マネジメントの根幹にあり，良い人材の確保と，機会の提供が成功の鍵と考えている。目標指向型の組織マネジメントについて，勤務時代から起業に至る現在までの経験を通して伝えたい。

- **起業するに至ったきっかけ**
  管理職だったときの仕事／企業経営者になって分かったこと
- **組織の目的を共有するために**
  会社に行きたくなかった／人を集める苦労／私自身が育った環境／理念を持つこと
- **組織の目標をどのように立て，進めるのか**
  MTDLP のような分かりやすい思考プロセスツールの活用
- **スタッフ個々に求めている４つの技能**
  スタッフの主体をどう引き出し，活用するか／どんな力をつけることをもとめているのか
- **なぜ，組織マネジメントに作業療法が活かせるのか**

Profile

谷川　真澄
（作業療法士）
有限会社なるざ
代表取締役

総合病院，老健，精神科病院，訪問リハビリを経て起業。事業開始後 13 年経過。現在，介護保険 5 事業と，保険外事業としてフィットネス，総合事業の委託事業などを行っている。

14:40 ～ 16:00　組織マネジメントの基本

組織にはリーダーが必要である。リーダーのマネジメントの仕方によって，その組織やその組織に所属する職員の成果や成長に大きな違いが生じる。組織マネジメントには原理原則(基本)があり，リーダーは，組織マネジメントついて学ぶことが必要である。基本について知り，それに基づいたマネジメントをしないと良い結果は得られない。都度改定される制度や報酬単価に対応することも大切であるが，ここでは組織マネジメントのための基本的事項について話をする。

- **基本的事項の再確認**
  組織／事業／マネジメント／チーム・マネジメント／リーダー／お客様／位置と役割
- **具体的方法**
  1）**PDCA サイクル**
  状況を把握しましょう／課題を抽出しましょう／要因分析をしましょう／計画を立てましょう／やってみましょう／結果検証
  2）**リスクマネジメント**
  苦情／ヒヤリハット／事故／感染／災害など
- **リーダーとしての基本的行動**
  心のあり方／物事の考え方／行動のあり方

Profile

太田　睦美
（作業療法士）
一般財団法人　竹田健康財団
介護福祉本部長代理

介護福祉本部という，介護･福祉(一部保健･医療）領域における事業を企画・運営・統括する仕事をしている。

16:00 ～ 16:30　意見交換会

2日目プログラム

9:00 ～　受付開始

9:30 ～ 10:50　地域包括ケアシステムにおける作業療法士の可能性

地域包括ケアシステムのなかで，地域ケア会議，総合事業における作業療法士の可能性について話をする。地域包括ケアシステムに貢献する作業療法士の在るべき姿，それそのものが組織マネジメントである。

- **地域包括ケアシステムとは**
  なぜ地域包括ケアシステムなのか／少子高齢化と社会保障との関連性
- **地域ケア会議と総合事業について**
  作業療法士の役割
- **地域アセスメントについて**
  個のアセスメントから地域のアセスメントへ
- **地域づくり**
  行政，住民，多職種と協業することに意義
- **作業療法士の可能性……と現実**
  作業療法士の可能性は無限だが……地域に作業療法士がいない！
  期待に応えることのできる作業療法士がいない！

Profile

佐藤　孝臣
（作業療法士）
株式会社ライフリー
代表取締役

現在，地域支援のアドバイザーや厚生労働省の委員，日本作業療法士協会の理事などを行っている。OT としてのアイデンティティを核にもちながら，職種にとらわれない視点で作業療法に新しい分野を開拓している。

11:00 ～ 12:20　経営コンサルタントからみる組織マネジメントとリーダーシップ

2018 年の同時改定は，リハビリ部門にとっては大躍進の改定である。今，リハビリ部門を病床機能や地域ニーズに合わせた形でリニューアルすることが求められている。そのなかにおける，作業療法士の組織マネジメントやリーダーシップスキルについて解説する。また，数多くの経営者をクライアントに持つ立場として，求められる作業療法士の働き方と，キャリアデザインについて自身の体験と各種理論を交えて指南したい。

- **私自身のキャリア紹介**
  病院勤務，専門学校教員，経営コンサルタントとして現在にいたるまで
- **外部環境（診療・介護報酬）からみる 2025 年までに求められる作業療法士とは**
  日々，病院経営者と接する私が思う作業療法士の優位性と課題
- **コンサルティングにおける組織マネジメントの原理・原則**
  コンサルティングプロセスにおける組織の変え方と抵抗への対応法とは
- **リーダーシップの身につけ方と現場実践**
  リーダーシップを磨の磨き方，10 倍伸びるリーダーはここが違う
- **作業療法士のキャリアデザイン**
  「対患者・利用者」を「対組織・対地域」に変え，セルフイメージを広げてみよう

Profile

三好　貴之
（作業療法士）
株式会社メディックプランニング
代表取締役

経営学修士（MBA)。病院勤務，専門学校教員を経て，2017年に経営コンサルタントとして独立。現在，全国に数多くのクライアントをもつ。講演，執筆などを行い，医療機関，介護施設のリハビリテーション機能強化を行っている。

12:20 ～ 13:10　昼　食

13:10 ～ 15:00　シンポジウム
5 人の講師と参加者が本気で意見交換
―本音で組織マネジメントを話し合う！

一人ひとりが主体的に意見をだし，組織マネジメントの課題や解決に向かうための方向性を見出し，行動に移すための具体的な方法を創造する。

【注意事項】
- 演題タイトルなどは追加・変更になることがございますのでご了承ください。
- セミナーに参加申し込みをされた方には，受講票とアンケート用紙をお送りいたしますので，FAX またはメールで，事前に回答をお願いします。講師が事前に目を通させていただきます。
- セミナー開催日は三連休にあたるため，セミナー参加で宿泊をする方は，ご自身で早めに宿泊施設の予約などを行ってください。
- 今後，本セミナー参加者のためのフォローアップセミナーも企画中です。